

令和6年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号		2
部	総合政策部	課	観光政策課	

1. 指定概要

施設概要	名称	近江八幡市安土城郭資料館		建設年	昭和６３年（大規模修繕　一年）					
	所在地	近江八幡市安土町小中７００番地		利用対象	全市地域					
	設置目的	主に中世から近世における城郭に関する資料および安土城の20分の1のひな形を展示し、地域文化の普及振興と観光振興を図る。								
	規模	敷地面積　937.8㎡、延べ床面積　422.4㎡、階数　地上2階、地下0階								
	指定管理開始年度	平成２１年								
指定管理者	名称	一般社団法人近江八幡観光物産協会								
	所在地	近江八幡市為心町元９番地１								
指定管理業務の内容		①施設又は設備の使用の許可等に関する業務 ②施設の維持管理に関する業務 ③施設の利用に関する料金の徴収等に関する業務 ④施設の設置目的の達成に資する事業に関する業務 ⑤施設の利用者の利便性を向上させるために必要な業務 ⑥その他施設の運営に関し市長が必要と認める業務								
指定期間		令和　３年　４月　１日　～　令和　６年　３月３１日　（３年間）								
指定管理料		令和４年度：４，　１００千円		令和５年度：４，　１００千円		令和６年度：４，　７８０千円		令和７年度：４，　７８０千円（見込）		
利用料金制		採用している			選定方式		公募		応募者数	１

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和6年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	【目標】 ・事故・火災等なく、安心・安全な施設として維持管理していく。 ・常に清掃を行い、きれいな状態を保つ。 【具体的な取り組み】 ・施設および周辺の維持管理 ・保守管理 ・消防点検、消火・避難訓練 ・清掃、剪定、除草 ・修繕・備品管理 ・マナー研修	・施設および周辺の維持管理 ・保守管理 ・消防点検（年1回） ・清掃（毎日）、除草（随時）、剪定（夏・秋数回） ・修繕、備品等の管理	（よかったと評価できる事項） 事故火災等もなく、適正に施設を管理できた。 （改善を要した事項と対応） 周辺でポイ捨て等マナー違反や悪戯が多発したため、警察の巡回強化、トイレの閉館時の施錠する等の対策を施した。 （課題） 周辺でポイ捨て等マナー違反や悪戯防止のための環境改善が必要。
		【目標】 ・信長・安土城をキーワードとした観光案内を行い、観光客の皆様にも本市の観光を楽しんでいただく。 【具体的な取り組み】 ・入館料の徴収 ・観光案内業務 ・歴史・文化（信長関係）の資料収集と展示 ・ボランティアガイドとの連携 ・おもてなし対応と接客マナーの向上	・入館料の徴収 年間来場者：22,862人（前年度：27,235人） 年間入館料：4,178千円（前年度：4,862千円） ・観光案内業務 安土ネットワーク会議を開催し、情報の共有と発信に努めた。 ・おもてなし対応と接客マナーの向上 接客について内部研修を実施しおもてなし品質の向上に努めた。 また、安土城トリックアートを設置し、写真スポットとした。	（よかったと評価できる事項） インバウンド体験商品を造成するなど、インバウンド誘客にも力を入れ、外国人入館者数は前年度対比216%となった。 （改善を要した事項と対応） 特になし。 （課題） 特になし。
		【目標】 ・自主事業を行い、来館者へのサービス向上を図る。 【具体的な取り組み】 ・自主事業 歴史・文化イベント・資料収集・展示 来館者へのサービス向上 広報活動（雑誌・テレビ等への積極的なPR）	自主事業収入：9,471千円（前年度7,666千円） ・入館者特典企画 特別入館券、解体新書プレゼント、オリジナル商品販売、戦国カフェメニュー等 ・版画風オリジナル重ね捺しスタンプラリーの実施 ・SNSによる情報発信 ・新聞・雑誌・テレビ等マスコミへの積極的なアピール ・「信長隊安土衆」と連携したおもてなし ・あづち信長まつりへの出店	（よかったと評価できる事項） 入館者特典企画や、武将隊によるおもてなしを継続するとともに、来館者70万人を記念したイベントの実施など、集客率の向上を図った。 （改善を要した事項と対応） 特になし。 （課題） 特になし。
	（サ―ビス向上策）			
	（提案内容の実施業務） 自主事業			

施設設置の目的達成状況	(施設利用促進策)	【目標】 ・リピーターを増やすために子どもから高齢者までの参加できる企画事業の開催。	・雑誌、テレビへの積極的なPR ・各種事業（県観光キャンペーン等）への参画 ・写真映えするメニューの開発 ・安土謎解き“金屏風を探せ”実施 ・民間とのコラボ商品の開発 ・玄関前プランターの花の寄せ植えでのおもてなし ・タブレット（アプリ）の活用・旅マエ旅行計画に対応できるよう、オンライン決済システムを導入	(よかったと評価できる事項) 様々なメディアを使った積極的な情報発信によって、誘客に努めている。
		【具体的な取り組み】 ・雑誌・テレビ等への積極的なPR ・スタンプラリーへの参加 ・コミュニティカフェの充実 ・貸しギャラリーでの作品展示		(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 来館者数の維持及び増加。

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和6年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	■収入（18,434千円） 指定管理料 : 4,100千円 利用料金 : 4,862千円 自主事業 : 9,472千円 ■支出（14,890千円） 人件費 : 5,938千円 事務費 : 2,435千円 管理費 : 631千円 自主事業費 : 5,885千円	■収入（18,527千円） 指定管理料 : 4,780千円 利用料金 : 4,178千円 自主事業 : 9,569千円 ■支出（17,000千円） 人件費 : 6,224千円 事務費 : 2,556千円 管理費 : 678千円 自主事業費 : 7,542千円	自主事業である物販コーナーのレイアウトや販売品の工夫を行い、収益向上が図れた。
			(改善を要した事項と対応) 特になし。
			(課題) 利用料収入の増加及び、自主事業の更なる収益化。

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	GW期間中に実施
評価頂いている内容	(展示の)城の断面は見応えがあり良かった
苦情・意見等	展示の説明の充実を図ってほしい・体験できるコンテンツがほしい

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

冬季積雪時には、館外やロータリー、駅から玄関口までの通路を確保するために、勤務者で除雪作業を行っている。しかし、駅利用者や事業所のバスも利用される公共の場でもあるため、然るべき担当課の対応をお願いしたい。（例：融雪剤散布や除雪作業、他）
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

担当課とは、風通しのよい連携がとれ、報告・相談・連絡も含め、共有することができている。施設内の見直しや職員研修など、定期的実施することで職員の能力向上にも努めた。また、来館者アンケートをとることで、お客様の声に対応することで、更なる満足度向上に努めることができた。リピーター率の向上を目的とした企画も定期的に見直し、多世代・多国籍の来館に繋がり、収益があがったことは、我々の企業努力として結果を残すことができた。
--

7. 所属の総括コメント

来館者70万人の記念イベントに合わせた駅やトリックアートの設置等を行い、誘客促進に積極的に取り組むことができた。安土城築城450年に向けて、令和7年度のリニューアル（市主導）への積極的な関与と、自主事業の取組強化を期待する。
--